

配布 17名(うち回答15 未回答2)

わかば第1学童クラブ

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	①	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	14	1		・それぞれが活動できる面積が確保できている ・面積はわかりません
	②	職員の配置人数は適切であるか	14	1		・保育に關してのパート含む人数は多いと感じる日もあるが、職員の人数は事務なども考えると少ないのでは？ ・早い下校の子が少なければ15時出勤を増やしても良い
	③	子どもにとって危険が伴うような、施設や備品の損壊・故障などはないか	13	1	1	・施設自体の老朽化で台所のパーテーション、網戸が心配。棚のロックなどは機能していないものもあるので、付け替えが必要 ・子どもの転倒防止のための、ロッカーの角などにアタッチメントをつけている ・定期的にチェックが必要
	④	ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか	14	1		・飛散防止フィルム、電気の交換によって安全になった ・蛍光灯落下防止の柵を外し、ボールなどが当たっても飛散しにくいプラスチックに交換済み ・対策がされているのかわからない
	⑤	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	9	2	4	・どちらも目を離さない、人が来たときは挨拶をするなどしているが、施設的な対策はしていない ・車の出入りがあるため、門は常に空いている ・ベアを組んで見守りしている ・入口、玄関等常に空いている状態なので、誰でも簡単に出入りが出来る状態 ・柵を乗り越えれば侵入できる高さ
活動の全体状況の整備	⑥	虐待防止委員会の設置、虐待防止責任者の選定をしているか	14	1		・法人全体で取り組んでいる ・職員が中心で構成している ・委員会が設置されているのか、責任者は誰なのかかわからない
	⑦	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	12	3		・マニュアルはあるが、研修を行っているかわからない ・以前に研修アリ ・マニュアルが策定されているのかわからない
	⑧	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行っているか	14		1	・やっているが、回数は少ない ・マニュアルはあるが、定期的な訓練は出来ていない
	⑨	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防する為の研修を行っているか	14		1	・会議で少し話す程度 ・用紙を配られたり、法人でも感染対策委員をしている ・お便りやお知らせで予防の呼びかけがある
	⑩	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	14	1		・柵にカギがかかるところで利用者の情報は管理されている。情報の整理・整頓は必要 ・指針が策定されているのかわからない
	⑪	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	15			・危険を感じた時、予想外の事態が起きそうだった時は責任者に伝えている ・ヒヤリハットに記録している ・全体に伝わるように再確認
⑫	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	15			・全体へ周知している	
実践的な力量の向上	⑬	子どもの活動の記録を書いているか	15			・活動の終わりに書いている。個々の記録とリーダーも活動の流れを書いている ・活動終了後に毎日書いている
	⑭	子どものことがわからないと感じたとき、早わかりしようとせず、(どうしてなのか)と、自らに問い続けているか	14	1		・わからない時はお互いの成長のチャンスだととらえ、時間をかけて理解できるよう心がけている ・自らに問うが続けてはムズイ
	⑮	子どものことがわからないと感じたとき、傍観するのではなく、働きかけて変化をつくりだし、理解しようとしているか	15			・上記と同様、働きかけることで、子どもの内面を知るきっかけを作りだせるので
	⑯	子どものことがわからないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	15			・同じような困りごと、悩みごとを抱えているスタッフが居ることもあるし、色々な視点で子どもを見るためになるべく意見を聞くようにしている。 ・保育中や記録を書き込む時間にその都度聞いている
	⑰	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	15			・その行動の理由を考えるようにしている。そのためのコミュニケーションの種類を増やせるようにしていきたい。 ・連絡帳や申し送り参考になっている
	⑱	子どもの“問題行動”に出会うとき、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか	14	1		・自分にも同じようなことがなかったか、まずは否定せず考えられるように心がけている ・行動の理由や原因を前後の会話・行動から読み取ったり、本人に聞く事で理解に努めている ・自分の経験から探ろうとは思いが難しい
	⑲	子どもの表面的な事ながらを並べるのではなく、働きかけて肯定的な事実をつくりだし、それを意味づけようとしているか	13	2		・表面的な事柄だけでは、子どもの本心や気持ちはわかり切れないので、いつも同じ働きかけにならないようにしている
	⑳	子どもの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	15			・一人一人のペースや、その子自身の成長、変化に目を向けるようにしている。
	㉑	子どもの発達は、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか	15			・成長によって新たな葛藤などが生まれると思うので、それも前進だと捉えるようにしている。

	②②	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校とは別の居場所であり、同じような環境ではなく、自発的に楽しく安心して活動できるような場所といえるようにしたいと考え活動している</li> <li>・不機嫌な子が居たら様子を見たり、学校・職員からの申し送りを共有して理解している</li> <li>・疲れが出ていることを意識して、その子のベースになるべく合わせるように努めている</li> <li>・自立を伸ばそうとせよか、受け止める</li> </ul>
	②③	大人の育ちに応じてしか子どもは見てこないという、自省的な意識をもって、子どもを理解しようとしているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長は時に大人の予想を上回るもので、おいて行かれないように一緒に成長していけるようにしたい</li> </ul>
	②④	遊びや生活をつうじて、子どもの気持ちの育ち(人格の形成)をはかっていくことを意識して、子どもに働きかけているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・教えて成長したり変化したりするのではなく、自分自身で体験していくことが大切だと思うので、それを遊びなどを通じて体験出来る機会を作れるよう心がけている</li> <li>・物の扱いや友達と遊ぶ中で起きるトラブルに向き合って対応することで成長を見守る</li> </ul>
	②⑤	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議などして現状を理解し支援の方向性を保護者とも話している</li> <li>・職員が作成した計画書を確認している</li> </ul>
	②⑥	会議や研修会を定期的に開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・やっているがもう少し機会を増やしたい</li> <li>・その時のスタッフの困りごとや学びたい事を研修、会議を通して学習している</li> <li>・月1回のアルバイト会議あり</li> <li>・出来るときにはやっているが定期的なのかはわからない</li> </ul>
	②⑦	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	11	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者は少ない</li> <li>・日曜の学習会に参加した職員の話を聞いたり、別の形で内容を共有している</li> <li>・参加したことはあるが、その後は日程調整が出来ず、参加せず</li> <li>・日程が合わずなかなか参加することができていない</li> <li>・お知らせはあるが参加できる日程ではない</li> </ul>
保護者との関係づくり	②⑧	子どもが入会するとき、運営規定、活動の内容、利用者負担などについていねいに説明しているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の機会を設けて説明している</li> <li>・面接時職員が対応している</li> <li>・多分している</li> </ul>
	②⑨	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に応じているか	12	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来る限りくみ取ろうとしているが、出来ているかなかなかわからない。保護者と話す機会も減っている</li> <li>・自己判断で応じるのが難しい場合は職員に伝え、対応してもらっている</li> </ul>
	③⑩	保護者との面談を行うなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が年2回面談を行ったり、必要に応じて、話す機会を設けている</li> <li>・職員から聞いたり、スタッフから質問して説明を聞いたりしている</li> <li>・定期的に行っている</li> </ul>
	③⑪	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会や夕涼み会で行っている。出席できない家庭にも報告している</li> <li>・迎え時にその日の状況を伝えている</li> <li>・送迎の時間に直接報告する場合や、添乗員に引継ぎをする場合もある</li> </ul>
	③⑫	保護者から子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来るだけ丁寧に関わり、全体で共有し、どのように対応するか話し合っている</li> <li>・その旨を職員に伝えて対応してもらっている</li> <li>・保育中の様子などを伝えながら、他スタッフと共有する</li> </ul>
	③⑬	会報などを定期的につくって、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童ニュース、会報できていると思う。保護者の交流はコロナ禍で難しいが定期的に発行し配布している</li> </ul>
	③⑭	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	13	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情という形でわかりやすく伝えてくれることは少ないが、窓口はあるので大丈夫だと思う</li> <li>・職員が対応し、後日全スタッフで共有している</li> <li>・曜日や保育職員と会議しながら改善している</li> <li>・職員はしているが、パートとは出来ていない</li> </ul>
	③⑮	保護者が自主的に作る父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	10	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でもそもそも交流も難しく、また共働き家庭も多いので、どのような形が参加しやすいか検討が必要</li> <li>・保護者同士のつながりは主軸ではないが、ダンス教室を通して交流している</li> <li>・コロナ禍で難しい</li> </ul>
	③⑯	親子・家族行事などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年は夕涼み会で家族参加の企画があったので、今後このような活動が増えると良い</li> <li>・コロナ禍前は夏休みに親子行事は色々あったが、現在は縮小</li> <li>・コロナ禍で難しい</li> </ul>
	関係者・関係機関との連携	③⑰	障害児相談支援事業所の担当者で連絡を取っているか	13	1	1
③⑱		学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	15			<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認が抜けていることがたまにある</li> <li>・予定表などがきちんと貼りだしている</li> <li>・当日のミーティングで確認</li> <li>・下校時間は再確認した方が良い</li> </ul>
③⑲		学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	13	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会は少ない</li> <li>・参加できる行事には出来るだけ参加している</li> <li>・授業参観への参加では学童と違う一面見せてくれたが、現在は中止されている</li> <li>・新型コロナウイルス流行のため参加できず</li> </ul>
④⑰		学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	12	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍もあり、支援会議の機会が減っていると感じる</li> <li>・職員が行っている</li> <li>・行っているかわからない</li> <li>・困っている事柄は、きちんと話すことは本人のためになると思う</li> </ul>
④⑱		協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	10	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まった医療機関は把握できていない</li> <li>・病院などの電話番号などは把握しているが、協定を結んでいるかはわからない</li> <li>・協定を結んでいるかわからないが、緊急時には対応できている</li> </ul>
④⑲		学校入学前や卒業後の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか	11	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・密には取れていないが、必要な時には連絡を取っている</li> </ul>
④⑳		地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の集会に参加したり、祭りに参加したりしている</li> <li>・商店街への年始回りなどしている</li> <li>・地域の活動にも参加し、交流を図っている</li> </ul>
④㉑		障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	12	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後連に参加している</li> <li>・自分は連絡会には参加していないが、情報を共有したり協力はしている</li> </ul>